



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月29日

上場会社名 株式会社 タカキタ

上場取引所 東 名

コード番号 6325 URL <http://www.takakita-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 沖 篤義 TEL 0595-63-3111

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日 2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,162	△16.4	154	△59.5	170	△57.2	110	△56.4
2020年3月期第2四半期	3,782	△6.9	380	△18.6	397	△18.8	254	△30.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	9.61	9.53
2020年3月期第2四半期	22.05	21.90

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,017	6,404	79.3
2020年3月期	7,697	6,217	80.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,359百万円 2020年3月期 6,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	△9.8	156	△58.8	186	△55.8	120	△54.3	10.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	14,000,000株	2020年3月期	14,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,451,127株	2020年3月期	2,471,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	11,537,475株	2020年3月期2Q	11,528,926株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会経済活動の停滞によって依然として厳しい状況が続きました。緊急事態宣言の解除後、一定レベルの社会経済活動が再開し、足元の景気動向には持ち直しの動きが見られるものの、先行きにつきましては、引き続き国内外の感染症の動向や金融資本市場の影響により、依然として不透明な状況にあります。

このような情勢のもと、農業機械事業におきましては、補助事業に依存しない小型肥料散布機や新製品の投入効果等で一部の製品が売上に寄与したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国産農産物の消費低迷等に伴う農業従事者における機械投資意欲の減退や、国内外ともに営業活動縮減の影響を受け、エサづくり関連作業機等の受注が大幅に減少し、農業機械事業全体の売上高は前年同期比5億69百万円減少し29億32百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

軸受事業におきましても、産業界全体の設備投資が低調に推移したことにより、売上高は前年同期比50百万円減少し2億30百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は前年同期比6億19百万円減少し31億62百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

利益面におきましては、原価低減活動に努めましたものの、売上高の減少に加え、減価償却費や人件費の増加等の影響もあり、営業利益は前年同期比2億26百万円減少し1億54百万円（前年同期比59.5%減）、経常利益は前年同期比2億26百万円減少し1億70百万円（前年同期比57.2%減）、そして四半期純利益は前年同期比1億43百万円減少し1億10百万円（前年同期比56.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3億20百万円増加し、80億17百万円となりました。これは主に電子記録債権が3億23百万円、投資有価証券が1億76百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が1億4百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ1億32百万円増加し、16億13百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が84百万円、電子記録債務62百万円がそれぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ1億87百万円増加し、64億4百万円となりました。これは主に利益剰余金が53百万円、その他有価証券評価差額金が1億23百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、仕入債務の増加や有形・無形固定資産の取得による支出などの要因により、前事業年度末に比べ12百万円増加し、8億64百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億90百万円（前年同期は67百万円の使用）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益1億70百万円、売上債権の増加額1億69百万円及び仕入債務の増加額1億47百万円などを反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億19百万円（前年同期比48.0%減）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出91百万円や無形固定資産の取得による支出35百万円などを反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は58百万円（前年同期比76.2%減）となりました。

これは主に配当金の支払額57百万円などを反映したものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の結果を踏まえ、当第3四半期以降は前年下期程度の基調で売上が推移すると見通して、業績予想を算出しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	851,558	864,540
受取手形及び売掛金	1,006,944	902,915
電子記録債権	556,240	879,637
商品及び製品	856,033	894,223
仕掛品	140,592	118,691
原材料及び貯蔵品	355,145	307,059
未収入金	488,536	446,318
その他	10,821	10,342
流動資産合計	4,265,872	4,423,728
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	985,787	1,077,379
機械及び装置（純額）	449,430	424,866
土地	562,248	562,140
その他（純額）	190,307	181,919
有形固定資産合計	2,187,775	2,246,306
無形固定資産	135,004	130,673
投資その他の資産		
投資有価証券	659,755	836,244
その他	450,206	381,765
貸倒引当金	△766	△846
投資その他の資産合計	1,109,196	1,217,164
固定資産合計	3,431,976	3,594,143
資産合計	7,697,849	8,017,872
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	189,447	274,097
電子記録債務	323,231	385,564
短期借入金	70,000	70,000
未払法人税等	61,995	57,900
賞与引当金	99,965	100,991
その他	400,907	425,329
流動負債合計	1,145,546	1,313,882
固定負債		
退職給付引当金	314,355	280,877
役員退職慰労引当金	6,340	4,700
その他	14,296	13,675
固定負債合計	334,991	299,252
負債合計	1,480,538	1,613,135

（単位：千円）

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	825,877	830,032
利益剰余金	4,402,581	4,455,802
自己株式	△617,636	△612,667
株主資本合計	5,960,822	6,023,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	213,444	336,648
繰延ヘッジ損益	△71	△59
評価・換算差額等合計	213,372	336,588
新株予約権	43,116	44,981
純資産合計	6,217,311	6,404,737
負債純資産合計	7,697,849	8,017,872

(2) 四半期損益計算書
 (第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,782,535	3,162,660
売上原価	2,571,437	2,220,244
売上総利益	1,211,097	942,416
販売費及び一般管理費	830,228	787,996
営業利益	380,868	154,420
営業外収益		
受取利息	15	5
受取配当金	7,197	6,257
不動産賃貸料	11,858	11,626
その他	2,215	2,406
営業外収益合計	21,285	20,295
営業外費用		
支払利息	173	120
不動産賃貸原価	2,964	2,737
売上割引	1,489	1,713
その他	498	26
営業外費用合計	5,125	4,597
経常利益	397,028	170,117
特別利益		
固定資産売却益	69	8
特別利益合計	69	8
特別損失		
固定資産廃棄損	91	14
投資有価証券評価損	11,280	—
特別損失合計	11,371	14
税引前四半期純利益	385,726	170,112
法人税、住民税及び事業税	126,973	44,113
法人税等調整額	4,541	15,132
法人税等合計	131,515	59,246
四半期純利益	254,211	110,866

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	385,726	170,112
減価償却費	121,689	138,546
投資有価証券評価損益 (△は益)	11,280	—
株式報酬費用	10,825	11,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△20,857	△33,477
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,829	1,025
受取利息及び受取配当金	△7,212	△6,263
支払利息	173	120
固定資産廃棄損	91	14
固定資産売却損益 (△は益)	△69	△8
売上債権の増減額 (△は増加)	△373,387	△169,155
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△88,711	31,796
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,413	147,071
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,036	△59,238
その他	△56,578	2,492
小計	△41,237	234,034
利息及び配当金の受取額	7,212	6,264
利息の支払額	△159	△121
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△33,441	△49,265
営業活動によるキャッシュ・フロー	△67,625	190,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△217,963	△91,451
有形固定資産の売却による収入	69	117
無形固定資産の取得による支出	△19,095	△35,699
投資不動産の賃貸による収入	11,858	11,626
貸付けによる支出	△859	—
貸付金の回収による収入	517	50
その他	△4,013	△4,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	△229,486	△119,367
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△130,000	—
長期借入金の返済による支出	△58,240	—
自己株式の取得による支出	—	△30
配当金の支払額	△57,345	△57,931
リース債務の返済による支出	—	△620
その他	—	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,585	△58,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△542,698	12,981
現金及び現金同等物の期首残高	876,649	851,558
現金及び現金同等物の四半期末残高	333,950	864,540

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	3,501,953	280,581	3,782,535	—	3,782,535
セグメント利益	356,619	13,436	370,055	10,813	380,868

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	2,932,435	230,224	3,162,660	—	3,162,660
セグメント利益 又は損失 (△)	167,087	△17,702	149,384	5,035	154,420

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。